

CLOUDERA



eBook

Cloudera と AWS で データの可能性を 最大限に引き出す

Cloudera を活用して AWS 上で
シームレスなハイブリッドデータ
管理を実現し、イノベーションを
促進する方法をご紹介します



目次

| | |
|------------------------------------|----|
| イノベーションを加速するための土台を築く | 3 |
| AWS 上の Cloudera で俊敏性と統制を最大化 | 4 |
| 最も包括的なクラウドプラットフォームの特長 | 5 |
| Cloudera と連携して移行を加速 | 6 |
| 実績あるアプローチで移行を効率化 | 7 |
| ケーススタディ: データアクセスとガバナンスを次のレベルへ引き上げる | 8 |
| 今すぐクラウド移行を始めましょう | 9 |
| Cloudera について | 10 |



イノベーションを加速するための土台を築く



クラウドの力でAIと分析の競争を勝ち抜く

テクノロジーの世界は絶えず進化しています。人工知能(AI)とリアルタイム分析の活用が進む中、今日のインフラストラクチャーには将来のニーズに適応できる柔軟性が求められています。それを可能にするのがクラウドです。クラウドの拡張性と柔軟性を活用すれば、企業は俊敏性を維持しながら、変化し続ける市場ニーズにも確信を持って効率的に対応できます。クラウド導入は今後ますます拡大していくでしょう。Gartner社によると、AIテクノロジーの利用拡大に伴い、ビジネス成果を支えるうえでクラウドの役割はさらに高まると見込まれています。

クラウドには確かに多くのメリットがあります。その一方で、多くの企業にとって課題となっているのが、オンプレミスとクラウドベースの両方のデータ資産を連携できる統合データプラットフォームを確立することです。こうしたプラットフォームがないために、サイロ化したデータや不十分なガバナンスがAIのユースケースやリアルタイム分析の障壁となることが少なくありません。

このeBookでは、あらゆるデータを統合するプラットフォームとしてAWS上のClouderaを活用し、洞察をより迅速に獲得する方法をご紹介します。また、AWSに移行するメリットや、クラウド投資の最大化に向けてClouderaがどのように貢献できるかについても詳しくご説明します。

“

ITや業務運用におけるAIテクノロジーの利用拡大により、ビジネスの運営と成果を支えるクラウドコンピューティングの役割は急速に高まっている。”

[Gartner社のレポートを見る](#)

AWS 上の Cloudera で俊敏性と統制を最大化

柔軟な導入モデルで将来を見据えたデータ戦略を実現

処理能力を補うためにクラウドバーストを活用する場合でも、レガシーシステムを最新化する場合でも、AWS 上の Cloudera は将来を見据えたデータ戦略の実現に役立ちます。オンプレミス環境の統制とガバナンス、さらにクラウドの拡張性とイノベーションという、双方のメリットを最大限に活用できます。

Cloudera のハイブリッドアーキテクチャを利用すれば、複雑な書き換えや中断なしに既存のワークロードを AWS に拡張でき、シームレスな移行を実現できます。Cloudera の既存のお客様は、ワークロードを簡単に AWS に移行し、エラスティックな拡張性を利用して、オンプレミスのリソースを過剰

にプロビジョニングすることなく、季節的なピークや新たな分析プロジェクトなどによる需要の急増にも対応できます。この柔軟な導入モデルにより、重要なアプリケーションは、プライベートデータセンター、AWS、または両環境にまたがって同時に実行される場合でも、継続的な運用とコンプライアンスを維持できます。

AWS 上の Cloudera を導入することで、企業が必要とする統制だけでなく、変化し続けるビジネスニーズに適応するための俊敏性も得られます。一貫したガバナンス、セキュリティポリシー、統合されたデータ管理がすべての導入環境で維持されるため、データサイロをなくし、運用上の複雑さを軽減できます。

単一のプラットフォームがもたらす無限の可能性

包括性

データの取り込みから、変換、クエリ、最適化、予測まで、必要な機能がすべて用意されているため、専用製品が不要になります。

統合性

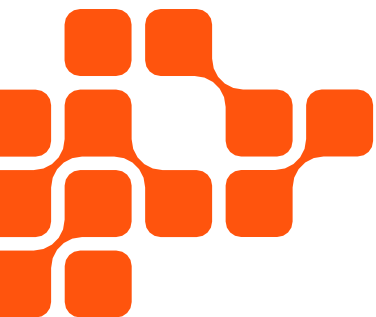
分析機能が統合され、連携して動作するため、データサイロやデータの重複を排除できます。

一貫性

セキュリティポリシーとガバナンスポリシーを一度設定すれば、すべてのデータとワークロードに適用されます。

移植性

サポート対象のインフラストラクチャー間でデータがどこに移動しても、常にポリシーが適用されます。



最も包括的なクラウドプラットフォームの特長

AWSに移行し、イノベーションで有利なスタートを切る

AWS上のClouderaを導入すれば、クラウド上のデータからより多くの価値を引き出すことができます。ClouderaをAWSで実行すると、チームは分析、機械学習、拡張性に優れたストレージなどのAWSネイティブサービスにアクセスできるため、イノベーションを加速し、データからより深い洞察を引き出せるようになります。AWSは、世界で最も包括的かつ広く採用されているクラウドとして、企業向けに200以上のフル機能を備えたサービスを提供しています。大企業であれスタートアップであれ、イノベーションを生み出し、ビジネスの俊敏性を高めるための最適な環境と言えます。

AWSの主なメリット

コストの削減

必要な機能だけに料金を支払いながら、コスト削減、管理の簡素化、使いやすさを享受できます。

運用の高信頼性の向上

サービスの可用性と信頼性を高め、需要レベルが急激に変化しても対応できるようになります。

優れた拡張性とパフォーマンス

必要に応じてアプリケーションのスケールアップまたはスケールダウンが可能で、基盤となるインフラストラクチャーのプロビジョニングを気にすることなく、高パフォーマンスを維持できます。

革新的なサービス

生成AI、機械学習、分析、ストレージなど、200以上のAWSネイティブサービスが統合されています。

包括的なセキュリティとコンプライアンス

業界をリードする包括的なセキュリティとコンプライアンス統制でセキュリティ態勢を強化できます。

価値実現までの時間の短縮

実証済みの移行手順に従うことで、価値実現までの時間を短縮できます。AWSのグローバルクラウドインフラストラクチャーを使って、世界中の新しい市場や顧客にアクセスできます。

AWSに移行するメリット*

20%

インフラストラクチャーコストの削減

66%

管理者の生産性の向上

43%

新機能の市場投入までの時間短縮

29%

イノベーションに対する従業員の集中度向上

45%

セキュリティ関連インシデントの削減

*The Hackett Group 社、「The Business Value of Migration to Amazon Web Services」、2022年。

Cloudera と連携して移行を加速

Cloudera と AWS ISV ワークロード移行プログラムで今すぐ移行を開始

クラウド移行を円滑に進めるには、必要なときに適切なサポートやガイダンスを受けられることが重要です。Cloudera と連携し、実績ある移行プロセスに沿って進めることで、AWS への移行を加速し、クラウドのメリットをより早く実現できます。Cloudera は AWS ISV ワークロード移行プログラム (WMP) に参加するパートナーとして、お客様の AWS への移行を支援しています。お客様の社内 IT チームと密接に連携し、スムーズかつ効率的なクラウド移行をサポートします。

Cloudera と WMP の連携がもたらす価値

- 実績ある移行プロセスによるリスクの低減
- 迅速なクラウド導入による価値実現までの時間短縮
- AWS の資金支援を活用した移行コストの削減
- 移行後のクラウドのセキュリティおよび運用の最適化

ワークロードの迅速な移行をサポートするツール、ベストプラクティス、資金支援が、WMP パートナーから提供されます。



実績あるアプローチで移行を効率化

Clouderaの支援によりAWSを最大限に活用し、移行作業を円滑化

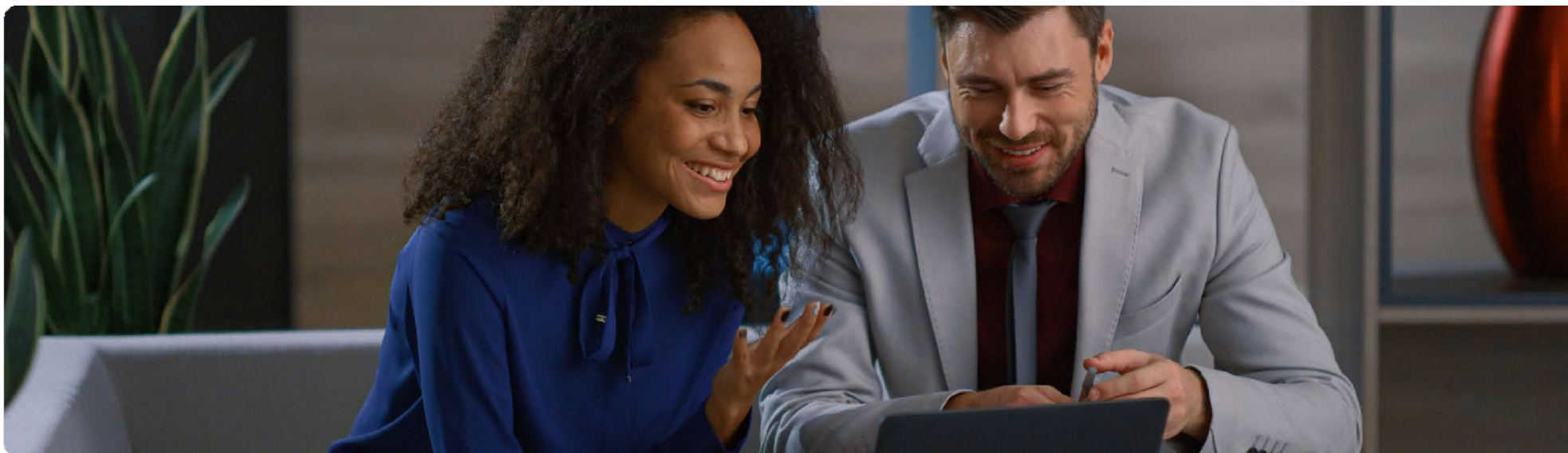
お客様と緊密に連携するClouderaの移行フレームワークとWMPを活用すれば、ワークロードをAWSに移行して、コストの削減、リスクの低減、そして新たな成長機会の創出を実現できます。Clouderaが提供する効率的な移行アプローチは、オンプレミス環境からAWS上のハイブリッドまたはクラウドベース環境に移行する企業のニーズに対応するように設計されています。この実績ある手法は、既存のClouderaワークロードについての深い理解に基づいているため、リスクを最小化し、価値実現までの時間を短縮できます。

01 環境を評価する
移行プロセスは、ClouderaのMigration AssistantやUpgrade Advisorなどのツールを使って、現在の環境を詳細に評価することから始まります。これらのツールで、クラスタ構成、ワークロード、データの依存関係を評価することで、移行のための道筋が明確になります。

02 最適なワークロードを見極める
Clouderaのチームがお客様と協力しながら、クラウドに最適なワークロードを特定します。ワークロード全体を移行する場合でも、需要が高まる時期にクラウドバーストで一時的にリソースを拡張する場合でも対応します。

03 データを転送する
Clouderaの自動データレプリケーションツールは、オンプレミス環境とクラウド環境間の円滑なデータ転送を保証します。これにより、プロセス全体を通じてデータの整合性とセキュリティが維持されます。

移行後は、AWS上のClouderaにより高度なデータ分析およびAIワークロードが可能になり、環境全体にわたる一元的なガバナンスを維持しながら、AWSサービスの能力を最大限に活用できます。このハイブリッドアプローチでは、運用およびコンプライアンスの両方の要件を満たしながら、ビジネスを動的かつ安全に拡張できます。



ケーススタディ: データアクセスとガバナンスを次のレベルへ引き上げる



規格外のデータレイクハウスを実現した
Eutelsat 社

課題: 拡張性の高いレイクハウスアーキテクチャの構築

パリに本社を置く衛星通信事業者 Eutelsat 社は、世界中の接続環境を支える最先端テクノロジーを提供しています。OneWeb 社と合併した同社は、顧客に従来と同水準のサービスを提供し続けるため、すべてのデータ資産を1つのオープンデータレイクハウスに統合する必要がありました。同社では1日あたり何百ギガバイトものデータが生成されており、ビジネスのニーズに応じて拡張できるだけでなく、事業を展開するすべての国でコンプライアンスが確保されるプラットフォームが必要でした。



ソリューション: AWS 上の Cloudera を活用してデータの価値を最大化

Eutelsat 社は AWS 上の Cloudera を利用して、データからより多くの価値を引き出すために必要な拡張性を確保しました。オンプレミスのデータ管理プラットフォームとして既に Cloudera を導入していた同社にとって、クラウドに移行して分散データエコシステムを構築するうえで、AWS 上の Cloudera は理想的なソリューションでした。クラウドへの移行は6ヶ月で完了し、現在では Cloudera によって一元化されたオープンデータレイクハウスが提供されています。

成果: リアルタイムの洞察の獲得と AI イノベーションを支える基盤の確立

現在、Eutelsat 社は、自社の衛星ネットワークからのパフォーマンスデータをリアルタイムで監視し、エンドユーザーから5,000万件を超えるデータポイントを毎日収集しています。こうした洞察は、Eutelsat 社が常に最高レベルのサービス提供を維持するうえで不可欠です。有限のリソースである帯域幅を効率的に活用することは、衛星通信事業者にとって重要な課題です。Eutelsat 社のネットワーク運用センターでは、AWS 上の Cloudera を活用し、衛星インターネットユーザーから収集したデータを分析することで、ネットワークの混雑をより正確に予測し、事前に対応して障害の発生を防いでいます。



Cloudera のおかげで、規制や技術上のさまざまな要件に応じて、ハイブリッドクラウドアプローチを柔軟に採用できるようになりました。"

Ciro Milite 氏
Eutelsat 社、データ & デジタルサービス管理担当
ディレクター

[ケーススタディの全文をご覧ください](#)

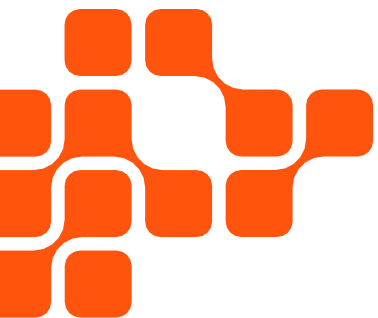
今すぐクラウド移行を 始めましょう

AWS上のクラウドベースのアーキテクチャは、想像よりも身近にあります。

ClouderaとAWSはWMPを通じて、オンプレミスのワークロードをクラウドへ移行する際のプロセスを簡素化し、コスト削減を支援します。

5日間無料体験版

- [Clouderaの問い合わせ先](#)
- [今すぐ無料体験版を試す](#)



Cloudera について

Cloudera は、データ、分析、AI を活用できる唯一の本格的なハイブリッドプラットフォームです。クラウドのみを提供する他のベンダーと比べて100倍以上のデータを管理できるため、グローバル企業はどのようなパブリッククラウドやプライベートクラウド上でも、あらゆる種類のデータを価値ある信頼性の高い洞察に変換できます。また、Cloudera のオープンデータレイクハウスは、拡張性と安全性の高いデータ管理とポータブルなクラウドネイティブ分析を提供し、お客様がプライバシーを維持し、責任ある信頼性の高い方法でAIを導入しながら、生成AIモデルをデータに適用できるように支援します。データを活用して、不可能と思われていた課題を現在そして将来にわたって解決する Cloudera は、金融サービス、保険、メディア、製造業界の大手グローバル企業や政府機関から信頼されています。

詳しくは、jp.cloudera.com をご覧くださいか、[LinkedIn](#) または [X](#) で Cloudera をフォローしてください。Cloudera および関連するマークは、Cloudera, Inc. の商標または登録商標です。その他すべての会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

さらに詳しくお知りになりたい方は、以下の Cloudera の各種リソースをご覧ください。

- [AWS マーケットプレイスで Cloudera を探す](#)
- [AWS 上の Cloudera について](#)
- [Cloudera と AWS のソリューションブリーフを見る](#)

CLouDERA

Cloudera 株式会社 | お問い合わせ先: info-jp@cloudera.com | jp.cloudera.com

© 2025 Cloudera, Inc. All rights reserved. Cloudera および Cloudera ロゴは、米国その他の国における Cloudera Inc. の商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの企業に帰属します。本書の内容は予告なく変更されることがあります。

